

埼玉県ボッチャ交流大会 ルール

県民総合スポーツ大会埼玉県実行委員会

本大会のルールは、「日本ボッチャ協会競技規則 フレンドリーマッチ版 v. 2. 0」及び以下(1)～(5)の事項を基本とする(今後、大会申し合わせ事項が出た場合は、それも含む)。

- (1) 大会はチーム対抗戦とする。
- (2) 1ゲームにおける出場選手は3人とし、各ゲーム前に決定する。出場選手の交代については、エンドとエンドの間に審判に申告した場合にのみ認められる。なお、エンド間の選手交代にあたりボックスの移動はできない。
- (3) 試合前のウォームアップは、1分間または全員が投げ終わるまでとする。
- (4) 1ゲーム2エンドで行い、1エンドあたり1人2球を投げる。ジャックボールはチームの誰が投球しても良い。
- (5) チームの1エンドの持ち時間は4分とする。ただし、障害のある選手がいるチームについては、そのチームの持ち時間は5分とする。

【注意事項】

- (1) 本大会決勝トーナメントでは、下記①～③の行為については反則をとる。
 - ①審判が投球指示を出す前に投球する
 - ②スローイングライン、スローイングボックスの線を踏んで投球する
 - ③ランプ使用選手のランプオペレーターがエンド中にコートを見る※県主催予選大会では反則を取らないが、反則行為をしないよう十分注意すること
- (2) ランプ使用選手とランプオペレーターがエンド中に会話しないようにすること。
- (3) 2エンド終了時に合計得点と同点の場合、ファイナルショットを行う。ファイナルショットは第2エンドの出場選手の中から任意の選手が投球する。